

シルバー いせはら

会報 第47号

平成26年10月15日

発行

(公社)伊勢原市シルバー人材センター
〒259-1131

伊勢原市伊勢原2-7-31シティプラザ1F
TEL 0463-92-8801 FAX 0463-92-0008

<http://www.sjc.ne.jp/isehara/>

敵はサルもの



ニホンザル追い払い・捕獲檻管理事業に
携わる中山、加藤両会員

ただいま奮闘中 委員会 活動報告

猛暑日が多かった夏が過ぎ秋風が吹く季節となりましたが、各委員会は精力的に活動し着々と目標達成に向け奮闘中です。前号では各委員会の「今後の取り組み」をお知らせしましたが、その後の活動状況をお知らせします。

グループ化の推進を / 企画調整委員会

1. 植木班、除草班のグループ化

グループ化の実施に際し、未熟練者を補助員とした班編成を行い、配分金も技能に応じた単価の設定が必要と思われる。

また、除草の際の契約見積金額の算出基準は作業時間か作業面積の何れが妥当か検討する必要がある。

2. リサイクル班のグループ化

業務の円滑化を図り、技能の伝承を目的としたグループ化について今後議論を進めて行く。

グループは、「リサイクル」、「襖・障子・網戸張り」、「刃物研ぎ」の3グループに分け、各グループにリーダーを設ける事が望ましい。

3. 未就業者へのアンケート結果

回収率47・5パーセント。仕事の紹介がなかったり37人など、

(詳細は次ページ参照)

【9・12委員会より】



事務局長をオブザーバーに熱心に討議を行う企画調整委員

業務の合理化と後継者育成について検討を進めていきたい。」



松本委員長コメント

「適正就業の推進により未就業会員の一扫、また技能を必要とする植木班、除草班、リサイクル班のグループ化による

H26年度就業開拓先訪問予定

	開 拓 先	開 拓 方 法	期 日
1	伊勢原市仏教会	就業のお願い	5/22
2	伊勢原市商工会	就業のお願い	6/19
3	市老人会クラブ連合会	就業のお願い	7/3
4	市民生児童委員協議会	就業のお願い	8/7
5	伊勢原工業団地協同組合	就業のお願い	9/9
6	県プレス工業協同組合	就業のお願い	9/9
7	地域班との情報交換	情報交換	
8	女性会員との懇談会	懇談会	
9	公民館関係	チラシの掲示	
10	農協関係	チラシの掲示	
11	福祉関係	チラシの掲示	
12	一般企業への依頼	訪問・挨拶	
13	市内自治会への回覧	チラシ回覧依頼	

訪問活動も順調に / 就業開拓委員会

現在まで数回の委員会を開催し、シルバー事業紹介や就業開拓活動も5月の伊勢原市仏教会の訪問をかわきりに伊勢原市商工会、伊勢原市老人会クラブ連合会、県プレス工業協



同組合まで順調に進行中。今後も訪問予定に沿って各団体や関係先に就業開拓のためのお願いをして行く。
増田委員長コメント
 「女性就業も合わせた企業訪問など精力的に進めています。会員からの情報にも期待しています。」



災害事故減少、現状維持を / 安全管理委員会

1. 安全適正就業ガイドライン検討

県シ連ガイドライン改定に基づき事故防止と安全保護具の着用徹底を目標に、詳細を検討する。

2. 県シ連研修会に出席

県シルバー人材センター連合会主催の「安全就業研修会」に、菊地委員長、小山委員が参加。

3. 安全パトロール

現在まで16ヶ所を視察、災害事故発生報告も蜂さされ報告一件、保険賠償事故も一件と減少。

【9・16委員会より】
次回は10月28・29日を予定。

菊地委員長コメント

「例年に比べ事故が減っています。このまま継続したいですね。」



暑い日差しの中、鈴川工業団地内除草作業をパトロールする委員。



—未就業者アンケート結果—

仕事をしなかった理由

(1)仕事の紹介がなかった 37人

(2)紹介された仕事が合わなかった 16人

★上記(1)(2)の方が希望する仕事の形態は？

①継続仕事のみ 11人

②単発(随時)仕事のみ 7人

③継続・単発どちらでも 32人

④未回答 3人

(3)仕事が出来なかった理由

①センター以外で就業 61人

②家庭の事情 23人

③健康状態 20人

④その他 8人

今年も活躍

「道灌まつり」
10/4,5



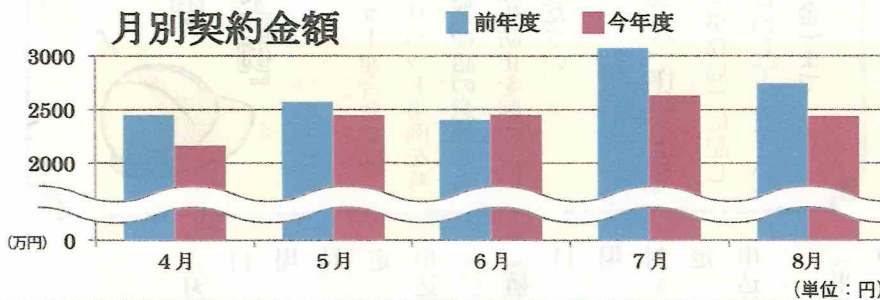
ゴミ拾いボラ(34人)をはじめ、清掃や駐車場管理に今年も多数の会員が活躍しました。

4月～8月
契約金額

前年同期比 マイナス 8.3%

みんなで考えたい対応策

月別契約金額



	4月	5月	6月	7月	8月
H25年度	24,459,167	25,670,060	23,971,638	30,712,666	27,380,503
H26年度	21,608,726	24,466,387	24,500,216	26,313,328	24,361,088

事務局見解

受注件数にそれほどの変化はないが、契約金減額の最大要因は企業撤退に伴う大口契約の継続打ち切りです。

しかし一般家庭からの受注は増加傾向にあります。今般のJA協同病院開設に伴う新契約など市からの支援も続いており、今後はこうした地域密着の就業基盤開拓にさらなる活路を見出したい。

提言 一人10軒のパンフレット配布を

前号掲載の契約金額下降状況は、今も続いています。これを、座して見送るだけであれば、この状況は今後もしばらく続くはず。いまこそ会員全員で開拓委活動に呼応する動きを起こしませんか。みんなでシルバーPR活動を始めませんか。

一人10軒の家庭-近隣や仕事先-にパンフレットを配布することを始めませんか。

後日に必ず成果の生まれることを信じて。

No.881 家事援助班 渡辺勝久
(パンフレットは事務局に用意されています)

各所で活動の会員

JA協同病院の開設に伴い交通量調査



伊勢原協同病院開設に伴う周辺の交通量調査が行われました。調査依頼を受けて延べ28人の会員がこれに従事。「一時停止をしない

車やウインカー指示不備などの多さに驚きました」「改めて自分の運転や歩行が反省させられましたね」。
なおこの調査結果に基づき信号機設置などが検討される予定。

JA協同病院で新しく除草班が活躍

9月8日から協同病院での除草仕事が始まりました。5人のメンバーで3人就労のシフト。一日置きに病院周辺と階上園の除

草。「夏の雑草が大きくはびこり、根は強く張り、抜くのに大変です。来年の発芽が少ないように丁寧に除草しています」と、山口さん。



Photo スナップ



今年も盛況でした

第2回「県シルバー祭り」

9月13日横浜そごう前広場で開催された催しには、県下15地区の会員、職員50余名が参加。終日、PR活動に努めました。

外久保さん

「アンケート調査のお客さんの反応は昨年以上でした。シルバーへの期待が年々高まっていますね」

カラオケ同好会からお誘い

皆で歌い和をつくり楽しみながら心身の健康を増進しませんか！

連絡先：小原、TEL.94-7338



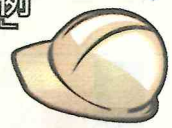
あちこちで猿の被害続出！

担当会員2人が山中に入り、捕獲檻のチェックや花火を鳴らすなど猿追い作業に奮闘しています。

募集！

「安全就業標語」

「ヒヤリハット事例」



県シルバー人材センター連合会では、安全就業標語及びヒヤリハット事例を募集しています。安全就業標語の意識の高揚と啓発を高め事故発生防止を図ります。奮ってご応募ください。

規定 自作品で、一人一作品とする。
応募方法 応募用紙（事務局）に記し事務局へ提出してください。
応募締切 11月28日（金）まで

事務局だより

《刃物研ぎ・障子張り講習会のお知らせ》

日程 11月18日（火）
場所 八幡台作業所二階
対象 会員
定員 15人
申込締切 11月11日（火）までに事務局へ

《植木剪定講習会のお知らせ》

日程 11月26日（水）～28日（金）
場所 環境美化センター
対象 会員及び市民
定員 15人
申込締切 11月14日（金）までに事務局へ

《平成27年版会員手帳の申込受付開始》

申込期間 11月19日（水）まで
配布日 12月1日（月）から
費用 一冊三百円（事務局窓口でお支払いください）



2014年の手帳